



1.5°C ライフスタイル

ワークショップ

in 北九州

わたしたちは、この暮らしを選ぶ。



生活を少しずつ変えていくことはできる。いつまでも、このまちに暮らし続けていきたいから。暮らしを守ることは、地球環境を守ること。だから、



地球温暖化と私たちの生活は関係ないと、見て見ぬふりをしていた。でも、早すぎる梅雨明け、あいつ々猛暑日や豪雨で、もはや「気候危機」に進行



しつつあることにみんな薄々気づいているはずだ。いきなり地球を変えることはできないが、私たちの

対象：福岡県在住の中学生と39歳の方 参加費：無料

2022年 12/11 (日) ・ 2023年 1/21 (土)

1.5°C ライフスタイルとは

地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出を減らしながら、生活の質も高める豊かなライフスタイルのことです。1.5°Cとは、地球の平均気温の上昇を産業革命前と比べて、1.5°Cに抑えようとする国連のパリ協定の目標です。

主催：公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)
共催：北九州市立ユースステーション
後援：福岡県、北九州市

1.5°C ライフスタイルワークショップ in 北九州

地球の気候危機を避けるために、温室効果ガス排出を減らす個人のライフスタイルを実践するワークショップです。また、国連パリ協定の1.5°C目標に向かって、社会全体では、どのようなことができるのか、対話を通じて、社会の未来像を考えます。

STEP1 地球温暖化について知り、私の日常からできることを考える

12月11日(日) 10:00-14:00

- ① 同年代の若者が行っていることについて知る
- ② 国連パリ協定が目指す「1.5°C目標」と「カーボンフットプリント」について知る
- ③ 温室効果ガス排出を減らすライフスタイルを考える
- ④ エコ・クッキング実習(グループ1)

STEP2 私の1.5°Cライフスタイル実践期間

12月12日(月)～12月25日(日)

STEP1のワークショップで考えた「私の1.5°Cライフスタイル」を各家庭の生活の中で実践していきます。

STEP3 私のライフスタイル実践を振り返り、自分たちから社会へできることを考える

1月21日(土) 10:00-14:00

- ① STEP2を振り返り、感想、課題、提案を共有する
- ② 福岡県や北九州市の地球温暖化対策について知り、未来像を想像する
- ③ 自分たちの行動から、社会へできることを考える
- ④ エコ・クッキング実習(グループ2)

※STEP1～3のすべての日程に参加された方で、希望者には受講証明書を発行します。

スピーカー紹介

地球環境戦略研究機関 大田 純子氏



研究員

気候変動やSDGsの教育啓発に努めながら、パリ協定の国際会議(COP)に日本政府代表団として参加している。

地球環境戦略研究機関 赤木 純子氏



リサーチマネージャー 理学博士

都市の脱炭素化に関する政策研究に従事。温室効果ガス排出量の推計の専門家でもある。

福岡県の温暖化対策担当者

北九州市の温暖化対策担当者

九州大学 共創学部生 野村 紗里氏

小倉高等学校卒業。イギリス留学中に、昨年のグラスゴー COP26で気候正義マーチに参加。自転車利用を促進する政策と人種などの多様性の関係について研究した。

Fridays for Future Fukuoka オーガナイザー

北九州市立大学 学生

中牟田 リラ 氏

北九州市立大学 学生

中島 裕人 氏

西南学院大学 学生

川口 桃恵子 氏

エコ・クッキング講師 田中 昌子氏

管理栄養士、栄養教諭。食品ロス削減に関して専門的・実践的な知識を持つ。「食品ロス削減マイスター」としても活動中。

対 象：福岡県在住の中学生～39歳の方

※原則すべての日程に参加できる方

※STEP2については、各自が日常生活で行うもので、集会なし

参加費：無料

定 員：15名

※定員に達した場合は、選考の上ご連絡いたします。

会 場：北九州市立ユースステーション

(STEP1及び3) 福岡県北九州市八幡西区 黒崎三丁目15番3号
コムシティ地下1階

主催：公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)

共催：北九州市立 ユースステーション

放課後サードプレイス

後援：福岡県、北九州市

お問い合わせ先：公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES) kitakyushu-info@iges.or.jp (担当：前畑)

※このワークショップは環境省事業「令和4年度都市地域炭素マッピング調査等委託業務」の一環で実施しています。

※コロナウイルス感染拡大の状況により、オンライン開催となる可能性があります。

エコ・クッキング

福岡県では、なんと年間約21.5万トンの食品ロスが発生しています。そして、その半分は家庭から出ています*。食品ロスを減らすことは、食材の生産から輸送、廃棄に伴う温室効果ガスの排出を減らすことにつながる、身近な1.5°Cライフスタイルのひとつです。

*平成30年度福岡県推計値



本ワークショップでは、福岡県が認定する「食品ロス削減マイスター」の講師をお招きし、食品ロスの現状を知るだけでなく、家庭でできるエコクッキングを体験してもらいます。参加者を2グループに分け、STEP1とSTEP3のどちらかの12:00~14:00で実習を行います。

お申し込みはこちらのQRコードから➡

申し込み締め切り：12月5日

<https://bit.ly/3pZVrZ1>

